

▶マニュアル内容

1. 指導上のポイント
2. 今後のスケジュール
3. お願いしたいこと① 研究計画書・研究経過報告書・最終レポートのチェック
4. お願いしたいこと② アンケート・インタビューの指導
5. お願いしたいこと③ プレゼンリハーサルの実施
6. 参考資料（リンク集）

1. 指導上のポイント

授業の中で生徒に伝えるポイントを以下に挙げました。
共通認識として、把握しておいていただけますと幸いです。

① 問題の当事者が『私』もしくは『私の身の周りの人』であること ※理想は『私』であること

② 自分たち自身で**make a difference** 出来る問題であること

トータル10回の授業の中で、自分たち自身の力で違いを生み出せるような問題を見つけるように指導しています。特に生徒たちは、『大きな問題』を挙げる傾向にあり、扱いきれず結局中途半端に終わるといことがあります。あまりに大きすぎる問題の場合には、身近な問題に引き寄せてみるよう、ご指導をお願いいたします。

③ **make a difference** することで**社会の役に立つ問題**であること

解決しても、自分たちのためだけにしかないような問題では意味がないと伝えています。
同じように悩みを抱えている人がいて、解決策を見つけることで、その人たちのためにもなるような問題であるかどうか、意識させていただければと思います。

④ 1次情報を必ず集めること

1次情報の具体例として、生徒たちには『アンケート』、『インタビュー』、『行動観察』、『実験』を昨年度の例も踏まえながら紹介します。どのグループも必ず1次情報を集めるよう伝えていきますので、Webの情報だけで済ませようとしているグループがありましたら、何かしら自分たちで情報を集めるようご指導ください。

⑤ 可能な限り**解決策を実行し振り返りを行うこと**

自分たちが考えた解決策を出来れば行動にうつし、その結果、その解決策が目的を達成出来るものであったのか、効果がなかったのかを確かめるところまでいけると理想的です。

2. 今後のスケジュール ※詳細はGoogleサイトに載せる予定です

▶第1回目 (5A:9/4、5B:9/3、5C:9/8、5D:9/6、5E:9/5)

About CBL、課題決め

▶第2回目 (5A:9/11、5B:9/10、5C:9/22、5D:9/13、5E:9/12)

課題決定、今後の研究内容を整理する

▶第3回目 (5A:9/25、5B:9/27、5C:9/29、5D:9/27、5E:9/26)

メンター発表、研究計画書作成（授業後提出）、調査

- ▶第4回目 (5A:10/16、5B:10/15、5C:10/13、5D:10/11、5E:10/10)
調査
- ▶第5回目 (5A~5D:10/17総合、5E:10/17)
5A~5D:中間プレゼン
5E:研究経過報告書の作成
- ▶第6回目 (5A:10/30、5B:10/29、5C:10/27、5D:10/31総合、5E:10/17総合)
5A~5D:研究経過報告書の作成
5E:中間プレゼン
- ▶第7回目 (5A~5C:10/31総合、5D:11/1、5E:10/31家庭科)
解決策策定・Actionplanの作成
- ▶第8回目 (5A:11/6、5B~5D:11/7総合、5E:10/31総合)
Actionの振り返り、プレゼン資料作成
- ▶第9回目 (5A:11/7総合、5B:11/12、5C:11/10、5D:11/8、5E:11/7総合)
プレゼン資料及び最終レポートの作成
- ▶第10回目 (5A:11/13、5B:11/19、5C:11/17、5D:11/15、5E:11/14)
クラス内プレゼン

3. お願いしたいこと① 研究計画書・研究経過報告書・最終レポートのチェック

今年度CBLでは、生徒たちに**研究計画書・研究経過報告書・研究レポート・最終レポート**の4種類を記入してもらう予定です。それぞれの目的は以下の通りです。

①研究計画書：用紙提出

選んだテーマ、選んだ理由・背景や、今後どのように研究を進めていくかを記入します。

②研究経過報告書：用紙提出

計画書に基づきどのような調査を進めてきたのか、その結果何が分かったのか、現在困っていることが何なのかを記入します。また、ここまでの調査でテーマが変更になった場合には、変わった経緯についても記入してもらいます。

③研究レポート：google ドキュメント

調査の過程や調査をもとに導き出した解決策、解決策の実行プランなど、CBLに関する一連の情報を残していくためのドキュメントです。各グループに記録係がいるので、毎回の授業で記入してもらう予定です。

④最終レポート：google ドキュメント

研究の過程を論文形式にまとめて2学期末の授業で提出してもらいます。

この中で、メンターの先生方には**①研究計画書、②研究経過報告書、④最終レポート**のチェックをお願いしたいと思っております。

①研究計画書

2回目の授業内で作成し、完成したグループからメンターの先生の元へ直接持っていきチェックをお願いすると
思います。その場でご覧いただいて話をさせていただいても、預かっていただきあとでご確認いただいても、ど
ちらでも問題ありません。計画書の最後にコメントを書く欄がありますので、そちらにコメントをいただき、
丸山までお渡しください。

②研究経過報告書

この報告書は、記入することで生徒たちが研究の進捗や現状を客観的に把握・分析すること、そしてメンターの
先生方に進捗を把握していただくことを目的としています。

5回目もしくは6回目の授業で作成し、①同様生徒たちが直接先生方の元へ持っていきますので、コメントをお
願ひいたします。終わりましたら、①同様丸山までご提出をお願いいたします。

④最終レポート

プレゼン動画の提出と同時期に、最終レポートも提出させる予定です。

(こちらは①・②とは異なり、Googleドキュメントでの提出となります)

生徒たちの研究の成果の1つですので、是非コメントをお願いいたします。CBL自体は終了していますので、
コメントは冬休みあたりまでにご記入いただきたいと思っておりますが、詳細が決まり次第ご連絡いたします。
※内容の添削ではなく、研究内容に対するコメントをお願いしたいと思っております。

4. お願いしたいこと② アンケート・インタビューの指導

1次情報の収集として、生徒たちはアンケートやインタビューを実施することが多くなると思います。
ご負担のない範囲で、アンケート・インタビューの指導にご協力をお願いいたします。

▶アンケート

- ・基本的にはgoogleフォームで作成し、教員にそのフォームを送ってチェックを受け、OKが出てから実施するこ
としていきます。生徒からアンケートが届きましたら、内容をご確認いただき、おかしなところがないかチェッ
クをお願いいたします。
- ・お忙しく確認が出来ない場合には、ご連絡いただけましたら丸山でチェックしますので、お申し付けください。
- ・アンケートが完成しましたら、丸山に最終確認へ行くようお伝えください。

□お願い

生徒たちのアンケートの多くが、質問の意図が不明であったり、回答を誘導するような質問であったりします。
また、アンケート対象者として想定している数が少ない、偏りがあるなどの場合も多いので、細かくご指導いた
だけますと幸いです。

▶インタビュー

- ・インタビュー内容・目的・依頼先をご確認いただき、問題なければアポ取りをさせていただきます。その際、CBL交
渉先一覧のシートをご確認いただき、別グループが同じ企業・団体へ連絡をとっている場合には、一度丸山まで
お声掛け下さい。
- ・可能であれば、電話の付き添いをお願いいたします。丸山へふっていただいても問題ありません。
- ・起業体験同様、交渉した企業・団体の情報をシートにご入力ください。
- ・インタビューは基本的にはご引率いただく必要はありません。終了後の御礼に関してはご指導をお願いいたしま
す。

5. お願いしたいこと③ プレゼンリハーサルの実施

プレゼン当日までの間に、リハーサルを実施していただき、アドバイスをお願いいたします。
ご指導いただきたいポイントに関しましては、リハの日程が近づきましたらサイボウズでご連絡させていただきます。